

グラウンド・ゴルフに関するQ&A

Q1 前のプレーヤーがスタートマット直前に掘れた穴を埋め戻さずに先に行ってしまった。この穴を埋め戻し出来ますか？

A プレーヤーの判断で穴を埋めることができます。ただし、迅速に直してティーアップしましょう。

4 打順を間違えた場合はどうなるのでしょうか？

A 打順を間違えて打ってしまったような場合は、他のプレーヤーが認めれば次の打から元の打順に直します。しかし、他のプレーヤーが打ち直しを要求した場合は正しい打順に従ってプレーをやり直します。

Q5 ホールポストに近付いたボールは続けて打つことが出来ますか？

A おおむねクラブヘッドの長さ位に近付いた場合は、続けて打つことが良いでしょう。ただし、同伴プレーヤーに「お先に失礼」と言って打つのがエチケットです。

Q6 間違えて、他のプレーヤーのボールを打ってしまった場合は、どうすれば良いのでしょうか？

A ボールの持ち主が元の位置に戻します。罰打はありません。

8 ゲームの途中でボールやクラブを替えても良いのでしょうか？

A 途中で替えることは出来ません。ただし、1ゲーム(8ホール)単位で替えることは出来ます。なお、途中でクラブが壊れたりボールが割れたりした場合は、その時点で替えることが出来ます。

Q9 ボールやクラブヘッドが当たって、ホールポストが動いてしまった時、元に戻すのはいつですか？

A 動いた時点で元の位置に正しくセットし直します。ホールポストはプレー中動かないよう、U字ピンなどで止めて置きましょう。なお、プレー中にホールポストが正しくセットされていないことに気が付いた場合は、その組全員が打ち終わってから正しくセットし直しましょう。

Q10 小石、小枝、砂などは、取り除いても良いのでしょうか？

A ボールはあるがままの状態プレーしなければなりません。取り除いた場合は、反則となり1打付加します。

Q11 ホールポストに向かって打とうとしたら、ライン上に他のプレーヤーのマーカがあった場合、横にずらして貰うことが出来ますか？

A 他のプレーヤーが置いたマーカは、地面の小石、小枝や砂と同じ扱いであり、そのまま打たなければなりません。

Q12 コース外に出たボールが、コース内に戻って止まった場合は、どうなるのでしょうか？

A 止まったボールがコース内であれば、止まった位置からプレーを続けます。

グラウンド・ゴルフに関するQ&A

Q14 1打目で、空振りしてボールが落ちた場合、どうすれば良いでしょうか？

A スイングしたら空振りになって、その風圧でボールが動いたり、スタートマットだけにクラブが当たってボールが動いた場合は打ったことにはなりません。もう一度ボールを元の位置に戻して打ち直します。罰打はありません。

Q15 アドレスに入って(打とうとして構えたら)クラブが触れてボールが動いてしまった場合、打ち直すことができますか？

A 打ち直すことは出来ません。ボールにクラブが当たり、ボールが動いてしまった場合は、打ったことになり、次の打はボールが動いて止まった位置から始めます。

Q17 ホールポストとボールを結ぶ線上を、またいで打っても良いでしょうか？

A ホールポストとボールを結んだ線およびボールの延長線をまたいで打ってはなりません。このような場合は1打付加されます。またいで打った場合は、押し出し、かき寄せなどになり、ボールをヘッドで正しく打つという原則に反するためです。

Q18 ゲーム中にボールが溝に落ちたり、深い草などでボールを他の所に移動しないと打てない場合、どれ位の範囲で動かして良いのでしょうか？

A ホールポストに近付かないで、クラブ1本分(100cm以内)の距離内にボールを動かして打ちます。ただし、この場合は1打付加します。溝に落ちた場合の基点は、ボールが止まった所ではなく、ボールが落ちた所です。

Q20 プレーの邪魔になるボールは取り除くことを要求出来ますか？

A 打てば他のプレーヤーのボールに当たってしまいそうな場合は、他のプレーヤーにボールを取り除くことを要求することが出来ます。他のプレーヤーは要求される前にマークして取り除くことがエチケットでしょう。

Q21 プレーの妨げになる他のプレーヤーのボールは、どのようにして取り除いたら良いでしょうか？

A ボールの持ち主が、ホールポストに対して、ボールの後方にマークしてから取り除きます。その際、直径20mm程度、厚さ2mm程度の大きさのマーカ―(30mm程度のリボンなどの付いたものも可)を使用するのが良いでしょう。

Q22 打つ前に作戦として他のプレーヤーのボールを取り除かないよう要求出来ますか？

A 要求できません。自分のボールをトマリするために他のプレーヤーのボールを意図的に利用(クッション)することは出来ません。

グラウンド・ゴルフに関するQ&A

Q24 打ったボールが他のプレーヤーのボールに当たり「トマリ」した場合は、どうなるのでしょうか？
また当てられたボールが「トマリ」した場合は、どうなるのでしょうか？

A 当てたプレーヤーのボールがホールポストの中に入った場合は、「トマリ」と認められます。
当てられたプレーヤーのボールがホールポストの中に入ってしまった場合は、「トマリ」は認められません。従って、ボールは元の位置に戻します。

Q25 プレーヤー等にボールが当たってしまった場合、どうすれば良いのでしょうか？

A 他のプレーヤーや観客に当たってしまった場合は、小石、小枝や障害物と同じ扱いになり、ボールは止まった位置からプレーします。

Q26 犬や鳥がボールを動かした場合は、どうなるのでしょうか？

A 犬や鳥などの動物がボールを動かしてしまったような場合は、ボールを元の位置に持ち主が戻し、プレーします。これは、他のプレーヤーなどが動かした場合も同じです。罰打はありません。

Q27 風が吹いてボールが動いてしまった場合、どうすれば良いのでしょうか？

A ボールが強風のため動いてしまった場合は、そのままボールが止まった位置からプレーを続けます。罰打はありません。

Q28 芝生のコースや雨の日のコースで時たまあることなのですが、ボールがホールポストの低円の真上に止まった場合は、「トマリ」となるのでしょうか？

A 真上より内側に止まった場合は「トマリ」とみなします。

ルールを勉強しましょう！

知らないのは、知らず知らずに相手を傷つけています。

但し、一番大切なことは、グラウンド・ゴルフの目的である「親睦」を大切にすることです。

ルールは、自分に厳しく、仲間のプレイヤーにやさしく運用することが何より大切です。

知ったからと言って、ルールを相手に厳しく迫ることは、やめましょう！

無理やり入れようとせず、1度横に出して、プレイするのが「カッコいい！」と思います。

意外と気付かないのが、プレイヤーの打つとき、影を作ったり、視界内で動いたり、

しゃべったりしてませんか。人の前を横切ったり、ボールの前を歩いたりしてませんか。

ホール近くの自分の足あとは、プレイが終わったら直しましょう！

但し、足あとがあっても自分が打つときは、直さないで自然体でプレイしましょう。

ボールが、葉っぱや、布ネットで覆われた状態は(直接ボールを打つことが出来ない状態)

1打付加し、リプレイしましょう。

スコアが良い方がいいですが、悪い時もあります。辛抱、忍耐が、明日につながります。

「楽しく、グラウンド・ゴルフを遊びましょう！」